

定 例 記 者 会 見 資 料

日時 令和3年4月23日（金）14：00～

場所 白石市防災センター2階 大会議室

1. 新たな移住交流コーディネーターと地域おこし協力隊の着任について
2. 令和4年度以降の「成人式」の方針について
3. 本市の新型コロナウイルスワクチン接種について
4. 4月臨時会への提出議案について

【記者会見の動画配信について】

記者会見の様子を記者会見終了後に動画配信させていただきます。
記者の皆さまもご理解願います。

白 石 市

新たな「移住交流コーディネーター」と「白石市地域おこし協力隊」 の着任について

担当：まちづくり推進課

本市では、7名の地域おこし協力隊が、観光振興や関係人口拡大、移住交流の分野で活動しておりますが、令和3年度より新たに1名の隊員と、移住交流コーディネーター1名が加わることになりました。

お2人には、これまでの経験や特性を活かしながら、109-one（トークワン）を核とした人との繋がりや新たな視点や発想力で、地域のさらなる魅力向上と移住定住の促進に取り組んでいただくことを期待しています。

●移住交流コーディネーター

- ・着任日 令和3年4月1日
- ・隊員名 遠藤 栞（えんどう しおり） 22歳
- ・出身地 白石市
- ・前住所地 白石市
- ・従事業務 移住に関する相談や情報提供、移住セミナー等の運営など「移住定住の総合窓口」としての体制強化や、「移住者と地域の交流の場」「交流人口・関係人口の増加」へ向けた施設の積極的な運用を図るための業務に従事。

参考：地元出身だからこそ可能な「きめ細やかな情報提供」や、移住者と地元住民との「橋渡しの役割」が期待されます。

●地域おこし協力隊（移住交流アソシエイト）

- ・着任日 令和3年4月10日
- ・隊員名 毛利 友里恵（もうり ゆりえ） 26歳
- ・出身地 東京都杉並区
- ・前住所地 鹿児島県熊毛郡屋久島町
- ・従事業務 109-one やお試し住宅の利用促進、学生や若者との連携、白石のファンづくりなど、「移住者と地域の交流の場」「交流人口・関係人口の増加」に向けた企画と実施に主体的に取り組む。

参考：石垣島や屋久島等での勤務経験があり、新たな視点で白石市の魅力を引き出してくれることを期待しています。

令和4年度以降の「成人式」の方針について

担当：教育委員会生涯学習課

平成30年6月、民法の定める成年年齢を20歳から18歳に引き下げることを内容とする「民法の一部を改正する法律」が成立し、令和4年4月1日から施行されますが、白石市では令和4年度(令和5年成人式)以降も、現行どおり実施年度の4月2日から次年度の4月1日までに20歳を迎える方を対象とした式典を開催することに決定いたしました。

■決定までの経緯

成人式の対象者について、令和元年度及び令和2年度成人式対象者にアンケート調査をしたところ、回答者の約1割が「18歳を対象にした方が良い」との回答だった一方で、約7割が「従来通り20歳を対象にした方が良い」との回答でした。また、令和2年1月28日に開催した社会教育委員の会議においても、20歳は飲酒や喫煙なども認められるなど、社会的自立においても引き続き重要な年齢である等の理由から「20歳を対象に」との意見でした。こうした声を踏まえ、令和4年度(令和5年成人式)以降の「成人式」は、従来どおり、20歳を迎える方を対象として実施することを決定いたしました。

■今後の名称検討について

式典の名称に関しては関係者や成人式実行委員会の意見も聞きながら、広く意見を聴取したうえで、現行の「成人式」も含め、20歳の節目にふさわしいものを今後検討していきたいと考えています。

■成人式対象者表

	民法上成年年齢	白石市成人式対象者
令和3年度【令和4(2022)年成人者】	H13.4.2～H14.4.1	H13.4.2～H14.4.1
令和4年度【令和5(2023)年成人者】	<u>H14.4.2～H17.4.1</u>	<u>H14.4.2～H15.4.1</u>
令和5年度【令和6(2024)年成人者】	<u>H17.4.2～H18.4.1</u>	<u>H15.4.2～H16.4.1</u>

■成人式内容

○式典の部

- ・開式
- ・白石市民歌斉唱
- ・お祝いの言葉
- ・記念品贈呈
- ・新成人誓いの言葉
- ・閉式
- ・記念撮影

○アトラクションの部(令和3年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止)

- ・各地区からの推薦者及び希望者からなる「成人式実行委員会」が企画したアトラクション

■歴代成人式参加者

令和2年度【令和3年成人式出席者(成人者)】：205(272)名【H12.4.2生～H13.4.1生】

令和元年度【令和2年成人式出席者(成人者)】：251(306)名【H11.4.2生～H12.4.1生】

平成30年度【平成31年成人式出席者(成人者)】：238(311)名【H10.4.2生～H11.4.1生】

本市の新型コロナウイルスワクチン接種について

白石市保健福祉部新型コロナウイルスワクチン接種対策室

【国からのワクチンの配付の状況】

- ・4月18日（日）に1箱受領。4月26日の週にも1箱受領決定。さらに2箱確保できる見込みだが、詳細は未定。

【第1弾：高齢者施設等優先接種】

- ・受領が確定している限られたワクチン（2箱）を効率よく確実に接種に繋げるため、医師の皆様にご協力いただき、施設でワクチン接種を行う「訪問接種」にて高齢者施設入居者への優先接種を実施。

※4月26日（月）から開始。対象施設15箇所。対象高齢者約600人、施設従事者約500人。

【第2弾：高齢者への集団接種】

- ・集団接種を滞りなく実施できるワクチン数（一週間分約1,800回分程度）が安定的に確保できる見通しが立った段階で、具体的な「集団接種」の開始日を決定。 ※会場はホワイトキューブ。5月末の開始を見込む。

【65歳以上の高齢者へのクーポン券（接種券）の発送について】

- ・当初、国はクーポン券（接種券）の発送を全国一律で3月中に発送としていたが、ワクチン配付の遅れにより、接種開始の時期に合わせて各市町村において調整するよう、Q&Aが改訂された。本市では、集団接種開始日が確定し次第、75歳以上分から段階的に発送する予定。 ※5月中旬を見込む。接種券には予診票、予約の説明（コールセンターの電話番号、ネット予約の方法などを記載）を同封。

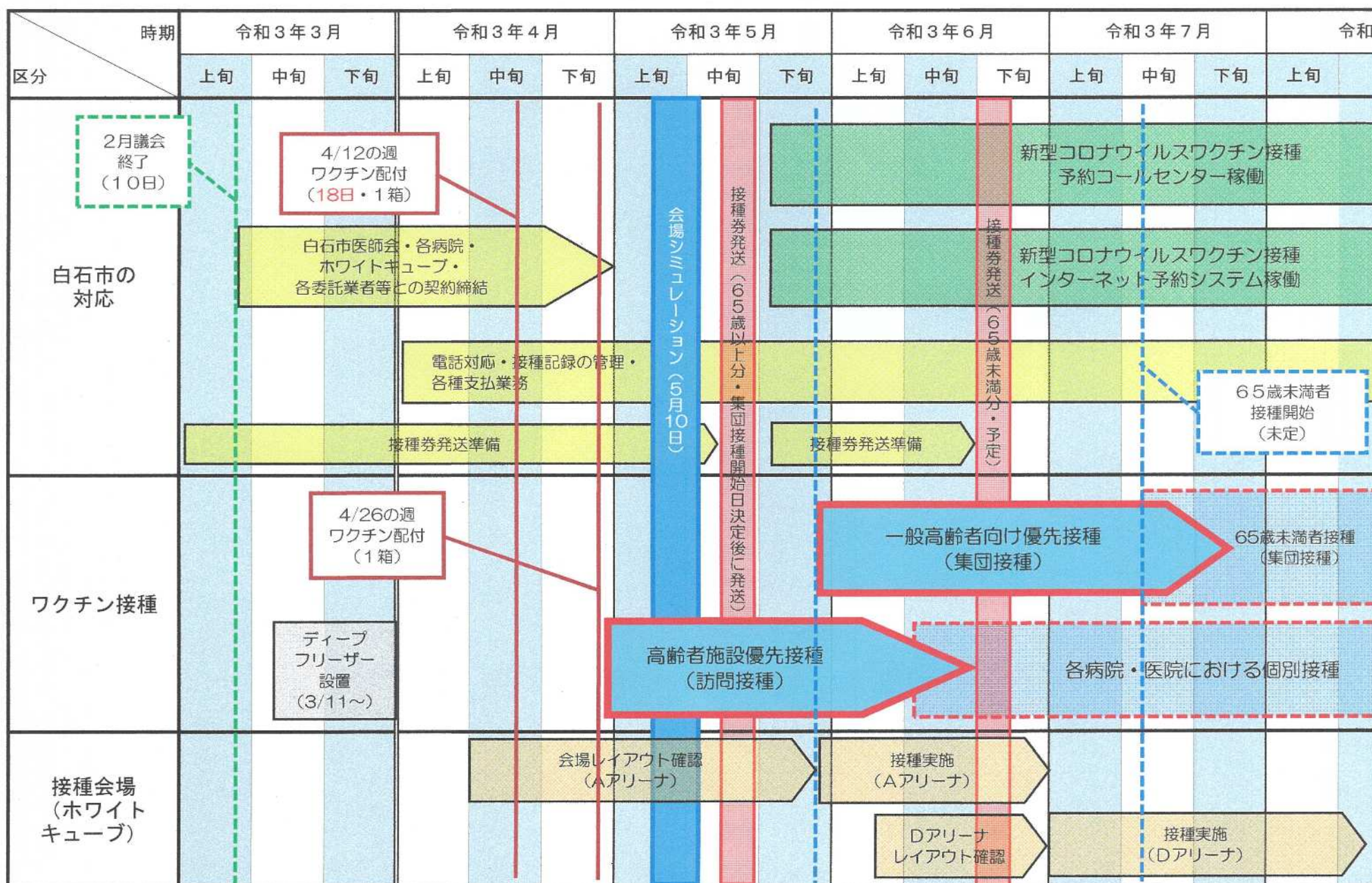
【個別接種について】

- ・各医院での接種（個別接種）は、白石市医師会を通して今後の実施をご検討いただいている。

（この情報は、国からのワクチン配付の状況によって変わる場合があります。）

（このスケジュールは、国からのワクチン配付の状況によって変わる場合があります。）

白石市新型コロナワクチン接種実施に係るスケジュールイメージ



令和3年度4月補正予算概要

担当：総務部財政課

令和3年度4月一般会計補正予算額は8億2,884万円で、累計では157億4,936万3千円となります。

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業や2月13日に発生した福島県沖を震源とする地震に伴う災害復旧費など、必要な経費を計上しております。

事業別の詳細は、別紙1、2のとおりです。

(単位:千円)

会計名		補正前の額	補正額	総額
一般会計		14,920,523	828,840	15,749,363
特別会計	国民健康保険	3,677,640	200	3,677,840
	介護保険	3,933,659	3,831	3,937,490
	後期高齢者医療	410,765	0	410,765
	計	8,022,064	4,031	8,026,095
合計		22,942,587	832,871	23,775,458

4月補正の主な事業及び金額

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業	290,279
災害復旧事業	277,330

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 分野別一覧表

(単位:千円)

No.	事業名称	事業概要	事業費	予算			担当課
				款	項	目	
A 新型コロナウイルス感染症対応分							
◆ 社会的な環境の整備							
・「新しい生活様式」を踏まえたより快適な空間の創造							
1	公共的空間安全・安心確保事業(市役所)	市役所等における感染の拡大予防のために必要な消毒・清掃等の物品購入を行う。	497	2	1	6	財政課
2	県知事選挙における感染防止対策 ※当初予算で計上	投票所での消毒の徹底や飛沫感染防止のためのパネルの設置等により、投票者及び事務従事者等の感染リスクの低減を図る。	360	2	4	3	選挙管理委員会
3	衆議院議員選挙における感染防止対策 ※当初予算で計上		1,345	2	4	4	選挙管理委員会
4	米寿祝金の郵送による贈呈	感染の拡大予防のため、米寿祝金の贈呈を郵送対応にて行う。	145	3	1	4	長寿課
5	公共的空間安全・安心確保事業(こじゅうろうキッズランド)	感染症対策に消毒・清掃経費の助成を行うとともに、利用中止としていた遊具の代替玩具等を整備する。	2,846	3	2	8	子ども家庭課
6	各種検診等における新型コロナウイルス感染症予防対策事業	検診などの会場における感染の拡大予防のため、従来よりも広い会場で実施するとともに、感染症予防物品を購入する。また、正しい手の洗い方等、新しい生活様式の周知を図る。	1,771	4	1	3	健康推進課
7	健康センター利用者支援事業	健康センターにおける感染の拡大予防のために必要な消毒・清掃等の物品購入を行う。また、母子健康手帳交付時にマスクを配布し、感染対策を啓蒙する。	300	4	1	3	健康推進課
8	小・中学校施設改修事業	感染症拡大防止等の観点から、小・中学校の衛生環境の改善(トイレ洋式化)を図る。	1,836	10	1	3	学校管理課
9	学校保健用衛生用品購入事業	小中学校・幼稚園における感染症対策に必要な消毒・清掃等の物品購入を行う。	1,520	10	1	3	学校管理課
10	公共的空間安全・安心確保事業(中央公民館)	中央公民館における感染症対策に必要な消毒・清掃等の物品購入を行う。	91	10	5	2	生涯学習課
11	図書館パワーアップ事業	感染症対策物品の購入と電子書籍サービス(電子図書館)の導入により、来館者の安全・安心を確保し、利用を促進することで、在宅時の時間を豊かに過ごしてもらう。	5,124	10	5	3	図書館
12	国保高齢受給者証交付に係る郵送費用 ※国民健康保険特別会計	感染の拡大予防のため、高齢受給者証の交付を郵送対応にて行う。	200	1	1	1	健康推進課
13	介護保険第1号被保険者への制度説明及び被保険者証郵送費用 ※介護保険特別会計	感染の拡大予防のため、被保険者への制度説明及び被保険者証交付を郵送対応にて行う。	172	1	1	1	長寿課
・保育施設等における感染予防体制の確保							
14	保育対策総合支援事業	各保育施設(保育園、放課後児童クラブ、地域子育て支援センターなど)において、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、保育を継続的に実施していくため、マスク、消毒液、感染防止用の備品等を購入する。	3,901	3	2	2	子ども家庭課
15	一時預かり事業における感染症対策事業		300	3	2	4	子ども家庭課
16	放課後児童クラブ感染症対策事業		2,000	3	2	5	子ども家庭課
17	地域子育て支援センター感染症対策事業		165	3	2	7	子ども家庭課
・避難所における物資調達、感染予防体制の確保							
18	防災活動支援事業(避難所における感染予防体制の確保)	避難所における適切な衛生環境を維持するために必要な物品を購入する。	177	9	1	5	危機管理課
◆ 医療・フレイル対策を推進する環境整備							
・高齢者の活動支援、介護予防支援							
19	高齢者体力測定事業(高齢者フレイル実態把握) ※介護保険特別会計	高齢者の筋肉量や血圧、口腔内の状況を測定できる機器を整備し、フレイル化の予防と、アフターコロナにおける活動再開に向けた積極的な介護予防を促す。	1,376	3	2	1	地域包括支援センター
20	モデル地区高齢者生活実態把握事業 ※介護保険特別会計	高齢者の孤立化防止を目的として、特にリスクの高い高齢者を対象に往復はがきによる相談事業を実施し、高齢者の実態把握と地域課題の分析を行うことで、今後の介護予防の事業に活用する。	1,212	3	2	1	地域包括支援センター
21	高齢者居場所づくり支援事業 ※介護保険特別会計	フレイル化の予防と高齢者が活動する場の創設を目的として、いきいき百歳体操体験会を実施する。	1,071	3	2	1	地域包括支援センター
◆ 子どもたちの「学び」を継続する環境の確保							
・子どもたちの「学び」を継続する体制の確保							
22	学校等施設消毒事業	新型コロナウイルス感染症に罹患した児童生徒等が通学している学校等を早期に再開するため、専門事業者による施設、設備消毒を行い、安全・安心を確保する。	4,307	10	1	3	学校管理課
23	新型コロナウイルス感染症対策学校支援員配置事業	持続的な教育を受ける権利の保障のため、感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減したうえで学校運営を継続していく必要があることから、消毒等作業及び学習支援を行う学校支援員を配置する。	4,474	10	2	1	学校管理課
・オンライン、遠隔教育のための環境整備							
24	ICT支援員配置事業 ※当初予算で計上	GIGAスクール構想により、学校におけるICT化を急速に進めている中で、操作支援やトラブル対応などを行うICT支援員を配置し、教員の負担を軽減するとともに、学校間や教員間でICT化推進に差が生じないように支援する。	21,978	10	1	3	学校管理課
25	GIGAスクール通信ネットワーク通信事業	GIGAスクール構想を一層推進するため増設した光回線について、その利用料に交付金を活用する。	2,095	10	1	3	学校管理課
分野計			59,263				

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 分野別一覧表

(単位:千円)

No.	事業名称	事業概要	事業費	予算			担当課
				款	項	目	
B 地域経済対応分							
◆ 事業継続等に対する支援							
・売上減の事業者に対する支援							
26	事業継続支援金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高が減少した中小企業者等に対し、事業継続を下支えするための支援金を支給する。	125,294	7	1	2	商工観光課
27	新型コロナウイルス経済対策割増商品券事業	低迷している地域経済の循環を回復することが急務であり、消費喚起を図ることを目的として、割増商品券の発行を行う。	36,000	7	1	2	商工観光課
28	家賃支援給付金給付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上高が減少した事業者の固定経費(土地・建物の賃料)の負担軽減を図り、事業継続を支援する。	24,739	7	1	2	商工観光課
29	6次産業化商品開発等支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響で低迷した観光業、飲食業の回復のため、地元農産物の活用や6次産業化商品の開発、販路開拓等を実施する団体へ補助金を交付することで、農商工連携により地域経済の活性化を支援する。	9,273	7	1	2	商工観光課
30	弥治郎こけし村ECサイトによる販路拡大支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が大きく減少している市伝統工芸品「弥治郎こけし」の新たな販路拡大を支援するため、ECサイト制作に係る費用を補助する。	209	7	1	2	商工観光課
・アフターコロナを見据えた地域経済の回復に向けた支援							
31	観光分野におけるアフターコロナ対策事業	新型コロナウイルス感染症収束を見据え、プロモーション活動を集中して行うことにより情報発信を強化する。また、観光需要喚起と市内事業者の支援を目的としたイベントを実施し、地域全体で観光振興に取り組む機運醸成を図る。	29,035	7	1	4	商工観光課
◆ 雇用維持・雇用機会の確保等							
・失業者の雇用創出支援							
32	正社員雇用奨励金交付事業	新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた非自発的失業者等の正社員雇用を促進するため、雇用した事業主に対し奨励金を交付する。	1,171	5	1	2	都市創造課
◆ 子育て支援等							
・子育て世帯に対する支援							
33	子育て世帯支援活動事業	こじゅうろうキッズランド特別利用券を配布し、運動不足解消やリフレッシュできる機会を提供することで、子どもの健やかな成長を図る。	2,282	3	2	8	子ども家庭課
34	こじゅうろうキッズランド利用促進事業	利用者の回復・増加を図るとともに、「しろいしサンパーク」内の施設と連携した事業を実施し、停滞している地域経済の活性化を図るため、イベント開催などの事業を展開する。親子が楽しめる内容とすることで、子育て支援を推進するとともに、イベント等開催ガイドラインに従いながら、効果的な感染対策を見出す機会とする。	4,260	3	2	8	子ども家庭課
35	予防接種費用助成対象者の拡大事業	新型コロナウイルス感染症との混合感染リスク及び同時流行を防ぐため、季節性インフルエンザの予防接種費用助成を拡大する。(中学3年生→中学生以下に拡大)	22,436	4	1	3	健康推進課
分野計			254,699				

総合計	313,962
うち 地方創生臨時交付金	205,073
その他補助金等	53,509
一般財源	55,380

事業費総合計 313,962千円のうち	
当初予算計上分(No.2,3,24)	23,683
4月補正予算計上分	290,279

[別紙2]

令和3年4月臨時議会 記者会見資料
令和3年度4月補正予算関係

令和3年2月13日福島県沖を震源とする地震に伴う災害復旧事業

担当：総務部危機管理課
市民経済部商工観光課
市民経済部まちづくり推進課
教育委員会生涯学習課

令和3年2月13日に発生した福島県沖を震源とするマグニチュード7.1の地震では、本市において震度5強を観測し、市民生活に大きな混乱をもたらしました。

この地震により、本市の公共施設も多大な被害を受けておりますが、特に、白石城や文化体育活動センター（ホワイトキューブ）といった社会教育関係施設が被害を受けており、現在一部の施設については、部分的に休館を余儀なくされている状況です。

4月臨時議会では、1日も早い復旧を図るために、これら公共施設の災害復旧に関する補正予算を上程しております。

なお、各施設等の被害状況は、別紙のとおりです。

[歳入] 災害復旧事業債（地方債） 270,200千円

[歳出]

11款	災害復旧費	
4項	観光施設災害復旧費	
1目	観光施設災害復旧費	1,050千円
11款	災害復旧費	
5項	消防施設災害復旧費	
1目	消防施設災害復旧費	210千円
11款	災害復旧費	
6項	文教施設災害復旧費	
2目	社会教育施設災害復旧費	276,070千円
	合計	277,330千円

〈令和3年度4月臨時議会 記者会見資料〉

〈令和3年度4月補正予算関係〉

令和3年2月13日福島県沖を震源とする地震に伴う主な災害復旧事業

(令和3年4月補正分)

施設名		被害内容	事業費
弥治郎こけし村	商工観光課	内壁のひび割れ	1,050
		雨樋損傷	
防災センター	危機管理課	スライディングウォール破損	210
		堅樋、アルミドア損傷	
白石城	まちづくり推進課	漆喰（外壁・内壁）亀裂・剥がれ 天守閣、大手二ノ門など200箇所以上	276,070
		屋根瓦落下、三階高欄部破損	
文化体育活動センター（ホワイトキューブ）	まちづくり推進課	床面タイル、窓ガラス、壁面亀裂、 出入口平板ブロック、北側大扉破損	
		スライディングウォール破損	
		コンサートホール防火シャッター破損	
スパッシュランドしろいし	まちづくり推進課	プール天井板の一部落下	
古典芸能伝承の館（碧水園）	生涯学習課	能楽堂内壁天井等剥がれ・ひび割れ	
		能楽堂外壁目地割れ亀裂	
中央公民館	生涯学習課	エレベーター棟壁面亀裂	
		大ホール通路壁面亀裂	
など			